泰藝電子股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國104及103年第3季

地址：台北市中正區博愛路76號5樓

電話：(02)2381-1183

§目　　錄§

項　　目	頁　　次	財務報告附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3～4	-
四、合併資產負債表	5	-
五、合併綜合損益表	6	-
六、合併權益變動表	7	-
七、合併現金流量表	8～9	-
八、合併財務報表附註		
(一) 公司沿革	10	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	10	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	10～16	三
(四) 重要會計政策之彙總說明	16～17	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	17	五
(六) 重要會計項目之說明	17～43	六～三十
(七) 關係人交易	43～44	三一
(八) 質抵押之資產	44	三二
(九) 重大或有負債及未認列合約承諾	45	三三
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	-	-
(十二) 其　　他	45～47	三四、三五
(十三) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	47，50～56	三六
2. 轉投資事業相關資訊	47，50～57	三六
3. 大陸投資資訊	48，58～59	三六
(十四) 部門資訊	48～49	三七

Deloitte.
勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
10596 台北市民生東路三段156號12樓

Deloitte & Touche
12th Floor, Hung Tai Financial Plaza
156 Min Sheng East Road, Sec. 3
Taipei 10596, Taiwan, R.O.C.

Tel : +886 (2) 2545-9988
Fax: +886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

泰藝電子股份有限公司　公鑒：

泰藝電子股份有限公司及子公司民國104年及103年9月30日之合併資產負債表，暨民國104年及103年7月1日至9月30日，以及民國104年及103年1月1日至9月30日之合併綜合損益表、民國104年及103年1月1日至9月30日之合併權益變動表與合併現金流量表業經本會計師核閱竣事。上開合併財務報表之編製係管理階層之責任，本會計師之責任則為根據核閱結果出具報告。

除下列所述者外，本會計師係依照審計準則公報第三十六號「財務報表之核閱」規劃並執行核閱工作。由於本會計師僅實施分析、比較與查詢，並未依照一般公認審計準則查核，故無法對上開合併財務報表整體表示查核意見。

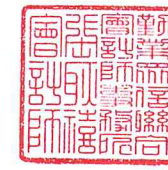
如合併財務報表附註十三所述，列入上開合併財務報表之子公司中，非重要子公司之財務報表及所揭露之相關資訊，係依據各該公司同期間未經會計師核閱之財務報表編製。該等非重要子公司民國104年及103年9月30日之資產總額分別為新台幣324,515仟元及333,902仟元，各占合併資產總額之15.59%及15.66%；負債總額分別為新台幣38,455仟元及81,529仟元，各占合併負債總額之6.90%及12.30%；民國104年及103年7月1日至9月30日，以及民國104年及103年1月1日至9月30日之綜合（損）益總額分別為新台幣(1,365)仟元、(3,731)仟元、(7,939)仟元及(15,725)仟元，各占合併綜合（損）益總額之(2.10)%、(10.69)%、(14.75)%及(25.52)%。

依本會計師核閱結果，除上段所述非重要子公司之財務報表及所揭露之相關資訊，若能取得其同期間經會計師核閱之財務報表而可能須作適當調整之影響外，並未發現第一段所述合併財務報表在所有重大方面有違反證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可之國際會計準則第34號「期中財務報導」而須作修正之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所

會計師　虞　成　全

會計師　張　耿　禧



財政部證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0930128050 號

財政部證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

中　華　民　國　104　年　11　月　13　日

泰藝電子股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 104 年 9 月 30 日暨民國 103 年 12 月 31 日及 9 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	104年9月30日（經核閱） 金額	%	103年12月31日（經查核） 金額	%	103年9月30日（經核閱） 金額	%
	流動資產						
1100	現金及約當現金（附註六）	$ 295,778	14	$ 335,251	15	$ 246,757	12
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註七）	26,334	1	28,186	1	28,146	1
1125	備供出售金融資產－流動（附註八）	40,304	2	-	-	-	-
1147	無活絡市場之債務工具投資－流動（附註十）	315,659	15	392,362	18	366,346	17
1150	應收票據（附註十一）	2,095	-	3,454	-	2,235	-
1170	應收帳款（附註十一）	445,918	22	409,325	19	439,613	21
1180	應收帳款－關係人淨額（附註三一）	-	-	-	-	20	-
1200	其他應收款（附註十一）	7,071	-	11,444	1	10,890	1
1210	其他應收款－關係人（附註三一）	-	-	-	-	1,016	-
1220	本期所得稅資產	-	-	-	-	79	-
130X	存貨（附註十二）	333,117	16	355,497	16	370,654	17
1412	預付租賃款（附註十七）	274	-	275	-	263	-
1429	預付款項（附註十八）	9,501	1	9,507	1	10,656	1
1470	其他流動資產（附註十八）	2,346	-	5,555	-	6,499	-
11XX	流動資產總計	1,478,397	71	1,550,856	71	1,483,174	70
	非流動資產						
1543	以成本衡量之金融資產－非流動（附註九）	10,000	1	-	-	5,412	-
1547	無活絡市場之債務工具投資－非流動（附註十及三二）	200	-	200	-	200	-
1600	不動產、廠房及設備（附註十四）	507,857	24	568,899	26	582,975	27
1805	商譽（附註十五）	220	-	211	-	203	-
1821	其他無形資產（附註十六）	3,890	-	5,621	-	6,043	-
1840	遞延所得稅資產（附註四）	39,932	2	39,357	2	39,916	2
1985	預付租賃款－非流動（附註十七）	8,366	-	8,580	-	8,268	1
1990	其他非流動資產（附註十八）	32,088	2	9,807	1	5,679	-
15XX	非流動資產總計	602,553	29	632,675	29	648,696	30
1XXX	資產總計	$ 2,080,950	100	$ 2,183,531	100	$ 2,131,870	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期借款（附註十九）	$ 150,879	7	$ 240,046	11	$ 238,398	11
2150	應付票據（附註二十）	-	-	1,155	-	-	-
2170	應付帳款（附註二十）	154,991	8	171,668	8	188,422	9
2180	應付帳款－關係人（附註三一）	-	-	1,090	-	3,366	-
2219	其他應付款（附註二一）	120,326	6	117,250	5	101,911	5
2220	其他應付款項－關係人（附註三一）	-	-	-	-	5,513	-
2230	本期所得稅負債	3,967	-	10,926	-	7,523	-
2399	其他流動負債（附註二一）	16,349	1	11,130	1	16,613	1
21XX	流動負債總計	446,512	22	553,265	25	561,746	26
	非流動負債						
2570	遞延所得稅負債（附註四）	28,696	1	27,040	1	20,793	1
2640	淨確定福利負債－非流動（附註四及五）	81,002	4	81,900	4	79,345	4
2670	其他非流動負債（附註二一）	1,081	-	1,083	-	1,136	-
25XX	非流動負債總計	110,779	5	110,023	5	101,274	5
2XXX	負債總計	557,291	27	663,288	30	663,020	31
	歸屬於本公司業主之權益（附註二三）						
	股本						
3110	普通股	775,344	37	775,344	35	775,344	36
3200	資本公積	385,617	19	385,617	18	385,617	18
	保留盈餘						
3310	法定盈餘公積	109,732	5	102,809	5	102,809	5
3320	特別盈餘公積	15,450	1	15,450	1	15,450	-
3350	未分配盈餘（附註二五）	175,204	8	182,674	8	166,879	8
3300	保留盈餘總計	300,386	14	300,933	14	285,138	13
3400	其他權益	60,293	3	56,789	2	21,332	1
3500	庫藏股票	(8,329)	-	(8,329)	-	(8,329)	-
31XX	本公司業主權益總計	1,513,311	73	1,510,354	69	1,459,102	68
36XX	非控制權益（附註二三）	10,348	-	9,889	1	9,748	1
3XXX	權益總計	1,523,659	73	1,520,243	70	1,468,850	69
	負債與權益總計	$ 2,080,950	100	$ 2,183,531	100	$ 2,131,870	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

（請參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國 104 年 11 月 13 日核閱報告）

董事長：宋勝泰　　經理人：宋勝泰　　會計主管：楊麗菊

泰藝電子股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 104 年及 103 年 7 月 1 日至 9 月 30 日以及民國 104 年及 103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元，惟每股盈餘為元

代碼		104年7月1日至9月30日 金額	%	103年7月1日至9月30日 金額	%	104年1月1日至9月30日 金額	%	103年1月1日至9月30日 金額	%
	營業收入（附註三一）								
4100	銷貨收入	$ 421,273	100	$ 412,573	100	$1,227,526	100	$1,200,290	100
	營業成本								
5110	銷貨成本（附註十二、二四及三一）	(333,129)	(79)	(332,380)	(80)	(970,352)	(79)	(947,239)	(79)
5900	營業毛利	88,144	21	80,193	20	257,174	21	253,051	21
	營業費用（附註二四及三一）								
6100	推銷費用	(25,599)	(6)	(21,203)	(5)	(69,491)	(6)	(60,404)	(5)
6200	管理費用	(35,242)	(8)	(34,171)	(8)	(108,152)	(9)	(109,737)	(9)
6300	研究發展費用	(11,300)	(3)	(13,828)	(4)	(35,528)	(3)	(34,217)	(3)
6000	營業費用合計	(72,141)	(17)	(69,202)	(17)	(213,171)	(18)	(204,358)	(17)
6900	營業淨利	16,003	4	10,991	3	44,003	3	48,693	4
	營業外收入及支出（附註二四）								
7190	其他收入	7,354	1	5,199	1	14,681	1	14,051	1
7020	其他利益及損失	28,533	7	9,028	2	9,590	1	5,063	-
7050	財務成本	(672)	-	(1,213)	-	(2,327)	-	(4,496)	-
7000	營業外收入及支出合計	35,215	8	13,014	3	21,944	2	14,618	1
7900	繼續營業單位稅前淨利	51,218	12	24,005	6	65,947	5	63,311	5
7950	所得稅費用（附註四及二五）	(8,958)	(2)	(3,712)	(1)	(15,765)	(1)	(12,362)	(1)
8200	本期淨利	42,260	10	20,293	5	50,182	4	50,949	4
	其他綜合損益								
	後續可能重分類至損益之項目								
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額（附註二三）	27,448	6	17,579	4	4,349	-	12,794	1
8399	與可能重分類至損益之項目相關之所得稅（附註二三及二五）	(4,627)	(1)	(2,958)	(1)	(718)	-	(2,127)	-
8300	本期其他綜合損益（稅後淨額）	22,821	5	14,621	3	3,631	-	10,667	1
8500	本期綜合損益總額	$ 65,081	15	$ 34,914	8	$ 53,813	4	$ 61,616	5
	淨利歸屬於								
8610	本公司業主	$ 41,918	10	$ 20,298	5	$ 49,850	4	$ 51,020	4
8620	非控制權益	342	-	(5)	-	332	-	(71)	-
8600		$ 42,260	10	$ 20,293	5	$ 50,182	4	$ 50,949	4
	綜合損益總額歸屬於								
8710	本公司業主	$ 64,509	15	$ 34,740	8	$ 53,354	4	$ 61,405	5
8720	非控制權益	572	-	174	-	459	-	211	-
8700		$ 65,081	15	$ 34,914	8	$ 53,813	4	$ 61,616	5
	每股盈餘（附註二六）								
9710	基　本	$ 0.54		$ 0.26		$ 0.65		$ 0.66	
9810	稀　釋	$ 0.54		$ 0.26		$ 0.64		$ 0.66	

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

（請參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國 104 年 11 月 13 日核閱報告）

董事長：宋勝泰　　經理人：宋勝泰　　會計主管：楊麗菊

泰藝電子股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 104 年及 103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認會計準則查核）

單位：新台幣仟元

代碼		歸屬於母公司業主權益									非控制權益	權益總額
		股本			保留盈餘			其他權益項目 國外營運機構財務報表換算之兌換差額	庫藏股票	總計		
		股數（仟股）	金額	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘					
A1	103 年 1 月 1 日餘額	77,534	$ 775,344	$ 385,617	$ 97,378	$ 15,450	$ 160,057	$ 10,947	$ -	$ 1,444,793	$ 9,537	$ 1,454,330
	102 年度盈餘指撥及分配（附註二三）											
B1	法定盈餘公積	-	-	-	5,431	-	(5,431)	-	-	-	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	-	(38,767)	-	-	(38,767)	-	(38,767)
D1	103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	-	51,020	-	-	51,020	(71)	50,949
D3	103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益（附註二三）	-	-	-	-	-	-	10,385	-	10,385	282	10,667
D5	103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	-	51,020	10,385	-	61,405	211	61,616
L1	購入庫藏股票（附註二三）	-	-	-	-	-	-	-	(8,329)	(8,329)	-	(8,329)
Z1	103 年 9 月 30 日餘額	77,534	$ 775,344	$ 385,617	$ 102,809	$ 15,450	$ 166,879	$ 21,332	($ 8,329)	$ 1,459,102	$ 9,748	$ 1,468,850
A1	104 年 1 月 1 日餘額	77,534	$ 775,344	$ 385,617	$ 102,809	$ 15,450	$ 182,674	$ 56,789	($ 8,329)	$ 1,510,354	$ 9,889	$ 1,520,243
	103 年度盈餘指撥及分配（附註二三）											
B1	法定盈餘公積	-	-	-	6,923	-	(6,923)	-	-	-	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	-	(50,397)	-	-	(50,397)	-	(50,397)
D1	104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	-	49,850	-	-	49,850	332	50,182
D3	104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益（附註二三）	-	-	-	-	-	-	3,504	-	3,504	127	3,631
D5	104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	-	49,850	3,504	-	53,354	459	53,813
Z1	104 年 9 月 30 日餘額	77,534	$ 775,344	$ 385,617	$ 109,732	$ 15,450	$ 175,204	$ 60,293	($ 8,329)	$ 1,513,311	$ 10,348	$ 1,523,659

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

（請參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國 104 年 11 月 13 日核閱報告）

董事長：宋勝泰　　經理人：宋勝泰　　會計主管：楊麗菊

泰藝電子股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國 104 年及 103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代　碼		104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 65,947	$ 63,311
A20010	不影響現金流量之收益費損項目		
A20100	折舊費用	80,475	89,125
A20200	攤銷費用	1,852	2,162
A20400	透過損益按公允價值衡量金融資產及負債之淨利益	(148)	(147)
A20900	財務成本	2,327	4,496
A21200	利息收入	(6,759)	(2,999)
A22500	處分不動產、廠房及設備損失	7,545	1,939
A23500	金融資產減損損失	-	1,365
A23700	存貨跌價及呆滯損失	-	7,184
A24100	未實現外幣兌換利益	(7,806)	(4,511)
A29900	本期淨退休金成本與損失提撥數之差異	(898)	(905)
A29900	預付租賃款攤銷	203	195
A30000	營業資產及負債之淨變動數		
A31130	應收票據	1,363	(607)
A31150	應收帳款	(27,130)	(46,286)
A31160	應收帳款－關係人	-	256
A31180	其他應收款	4,420	(3,607)
A31200	存　　貨	22,960	11,924
A31230	預付款項	65	1,612
A31240	其他流動資產	3,158	244
A32130	應付票據	(1,155)	-
A32150	應付帳款	(16,805)	44,757
A32160	應付帳款－關係人	(1,073)	419
A32180	其他應付款	(8,691)	(16,802)
A32210	預收款項	6,002	(1,439)
A32990	其他流動負債	52	(25)
A33000	營運產生之現金	125,904	151,661
A33100	收取之利息	6,641	2,469

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
A33300	支付之利息	($ 2,344)	($ 4,671)
A33500	支付之所得稅	(22,329)	(12,525)
AAAA	營業活動之淨現金流入	107,872	136,934
	投資活動之現金流量		
B00100	取得原始認列時指定為透過損益按公允價值衡量之金融資產	(55,000)	(68,000)
B00200	處分原始認列時指定為透過損益按公允價值衡量之金融資產	57,000	40,000
B00300	取得備供出售金融資產	(39,727)	-
B00600	取得無活絡市場之債務工具投資	-	(80,912)
B00700	處分無活絡市場之債務工具投資	80,706	-
B01200	取得以成本衡量之金融資產	(10,000)	-
B02700	取得不動產、廠房及設備	(11,459)	(12,151)
B02800	處分不動產、廠房及設備	763	443
B03800	存出保證金減少	195	157
B04300	其他應收款－關係人增加	-	(290)
B04500	購置無形資產	(143)	(130)
B07100	預付設備款增加	(29,366)	(5,404)
BBBB	投資活動之淨現金流出	(7,031)	(126,287)
	籌資活動之現金流量		
C00200	短期借款減少	(88,100)	(76,490)
C03100	存入保證金減少	(26)	(130)
C03700	其他應付款－關係人增加	-	5,467
C04500	發放現金股利	(50,397)	(38,767)
C04900	庫藏股票買回成本	-	(8,329)
CCCC	籌資活動之淨現金流出	(138,523)	(118,249)
DDDD	匯率變動對現金及約當現金之影響	(1,791)	3,856
EEEE	現金及約當現金淨減少	(39,473)	(103,746)
E00100	期初現金及約當現金餘額	335,251	350,503
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 295,778	$ 246,757

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

（請參閱勤業眾信聯合會計師事務所民國 104 年 11 月 13 日核閱報告）

董事長：宋勝泰　　經理人：宋勝泰　　會計主管：楊麗菊

泰藝電子股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 104 年及 103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

（除另註明外，金額以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革

泰藝電子股份有限公司（以下簡稱「本公司」）於 89 年 3 月 23 日奉經濟部核准設立，主要之營業項目為：

(一) 電子零組件製造業。

(二) 電子材料批發業。

(三) 電子材料零售業。

(四) 國際貿易業。

(五) 一般儀器製造業。

(六) 資料儲存及處理設備製造業。

(七) 其他電機及電子機械器材製造業（可程式控制器）。

本公司股票自 97 年 4 月 24 日起在財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心上櫃買賣。

本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 104 年 11 月 13 日經董事會通過發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 首次適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可之 2013 年版國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）

依據金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）發布之金管證審字第 1030029342 號及金管證審字第 1030010325 號函，合併公司自 104 年起開始適用業經國際會計準則理事會（IASB）發布且經金管會認可之 2013 年版 IFRS、IAS、IFRIC 及 SIC（以下稱「IFRSs」）及相關證券發行人財務報告編製準則修正規定。

除下列說明外，適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及2013年版IFRSs將不致造成合併公司會計政策之重大變動：

1. IAS 1之修正「其他綜合損益項目之表達」

依修正之準則規定，其他綜合損益項目須按性質分類且分組為(1)不重分類至損益之項目及(2)後續可能重分類至損益之項目。相關所得稅亦應按相同基礎分組。適用該修正規定前，並無上述分組之強制規定。

合併公司於104年追溯適用上述修正規定，不重分類至損益之項目包含確定福利計畫再衡量數。後續可能重分類至損益之項目包含國外營運機構財務報表換算之兌換差額。惟適用上述修正並不影響本期淨利，本期稅後其他綜合損益及本期綜合損益總額。

2. IAS 19「員工福利」

「淨利息」取代適用修訂準則前之利息成本及計畫資產之預期報酬，並以淨確定福利負債（資產）乘以折現率決定淨利息。修訂後IAS 19除了改變確定福利成本之表達，並規定更廣泛之揭露。

(二) IASB已發布但尚未經金管會認可之IFRSs

合併公司未適用下列業經IASB發布但未經金管會認可之IFRSs。截至本合併財務報告通過發布日止，金管會尚未發布生效日。

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB發布之生效日(註1)
「2010-2012週期之年度改善」	2014年7月1日（註2）
「2011-2013週期之年度改善」	2014年7月1日
「2012-2014週期之年度改善」	2016年1月1日（註4）
IFRS 9「金融工具」	2018年1月1日
IFRS 9及IFRS 7之修正「強制生效日及過渡揭露」	2018年1月1日
IFRS 10及IAS 28之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	2016年1月1日（註3）
IFRS 10、IFRS 12及IAS 28之修正「投資個體：合併報表例外規定之適用」	2016年1月1日
IFRS 11之修正「聯合營運權益之取得」	2016年1月1日

（接次頁）

（承前頁）

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB發布之生效日(註1)
IFRS 14「管制遞延帳戶」	2016年1月1日
IFRS 15「來自客戶合約之收入」	2018年1月1日
IAS 1之修正「揭露計畫」	2016年1月1日
IAS 16及IAS 38之修正「可接受之折舊及攤銷方法之闡釋」	2016年1月1日
IAS 16及IAS 41之修正「農業：生產性植物」	2016年1月1日
IAS 19之修正「確定福利計畫：員工提撥金」	2014年7月1日
IAS 36之修正「非金融資產可回收金額之揭露」	2014年1月1日
IAS 39之修正「衍生工具之合約更替及避險會計之繼續」	2014年1月1日
IFRIC 21「公課」	2014年1月1日

註1：除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度期間生效。

註2：給與日於2014年7月1日以後之股份基礎給付交易開始適用IFRS 2之修正；收購日於2014年7月1日以後之企業合併開始適用IFRS 3之修正；IFRS 13於修正時即生效。其餘修正係適用於2014年7月1日以後開始之年度期間。

註3：推延適用於2016年1月1日以後開始之年度期間所發生之交易。

註4：除IFRS 5之修正採推延適用於2016年1月1日以後開始之年度期間外，其餘修正係追溯適用於2016年1月1日以後開始之年度期間。

除下列說明外，適用上述新發布／修正／修訂準則或解釋將不致造成合併公司會計政策之重大變動：

1. IFRS 9「金融工具」

金融資產之認列及衡量

就金融資產方面，所有原屬於IAS 39「金融工具：認列與衡量」範圍內之金融資產後續衡量係以攤銷後成本衡量或以公允價值衡量。IFRS 9對金融資產之分類規定如下。

合併公司投資之債務工具，若其合約現金流量完全為支付本金及流通在外本金金額之利息，分類及衡量如下：

(1) 以收取合約現金流量為目的之經營模式而持有該金融資產，則該金融資產係以攤銷後成本衡量。此類金融資產後續係按有效利率認列利息收入於損益，並持續評估減損，減損損失認列於損益。

(2) 藉由收取合約現金流量與出售金融資產為目的之經營模式而持有該金融資產，則該金融資產係以透過其他綜合損益按公允價值衡量。此類金融資產後續係按有效利率認列利息收入於損益，並持續評估減損，減損損益與兌換損益亦認列於損益，其他公允價值變動則認列於其他綜合損益。於該金融資產除列或重分類時，原先累積於其他綜合損益之公允價值變動應重分類至損益。

合併公司投資非屬前述條件之金融資產，係以公允價值衡量，公允價值變動認列於損益。惟合併公司得選擇於原始認列時，將非持有供交易之權益投資指定為透過其他綜合損益按公允價值衡量，除股利收益認列於損益外，其他相關利益及損失係認列於其他綜合損益，後續無須評估減損，累積於其他綜合損益之公允價值變動亦不重分類至損益。

金融資產之減損

IFRS 9 改採用「預期信用損失模式」認列金融資產之減損。以攤銷後成本衡量之金融資產、強制透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產、應收租賃款、IFRS 15「來自客戶合約之收入」產生之合約資產或放款承諾及財務保證合約，係認列備抵信用損失。若前述金融資產之信用風險自原始認列後並未顯著增加，則其備抵信用損失係按未來 12 個月之預期信用損失衡量。若前述金融資產之信用風險自原始認列後已顯著增加且非低信用風險，則其備抵信用損失係按剩餘存續期間之預期信用損失衡量。但未包括重大財務組成之應收帳款必須按存續期間之預期信用損失衡量備抵信用損失。

此外，原始認列時已有信用減損之金融資產，合併公司考量原始認列時之預期信用損失以計算信用調整後之有效利率，後續備抵信用損失則按後續預期信用損失累積變動數衡量。

2. IAS 36 之修正「非金融資產可回收金額之揭露」

IASB 於發布 IFRS 13「公允價值衡量」時，同時修正 IAS 36「資產減損」之揭露規定，導致合併公司須於每一報導期間增加揭露資產或現金產生單位之可回收金額。本次 IAS 36 之修正係釐清合併公司僅須於認列或迴轉減損損失當期揭露該等可回收金額。此外，若可回收金額係以現值法計算之公允價值減處分成本衡量，合併公司須增加揭露所採用之折現率。

3. 2010-2012 週期之年度改善

IFRS 8 之修正係釐清若合併公司將具有相似經濟特性之營運部門彙總揭露，應於合併財務報告揭露管理階層於運用彙總基準時所作之判斷。此外，該修正亦釐清合併公司僅於部門資產定期提供予主要營運決策者時，始應揭露應報導部門資產總額至企業資產總額之調節資訊。

IFRS 13 之修正係釐清適用 IFRS 13 後，無設定利率之短期應收款及應付款，若折現之影響不重大，仍得按原始發票金額衡量。

IAS 24「關係人揭露」之修正係釐清，為合併公司提供主要管理階層服務之管理個體係屬合併公司之關係人，應揭露管理個體提供主要管理階層服務而致報導個體發生之已支付或應支付金額，惟無須揭露該等薪酬之組成類別。

4. 2011-2013 週期之年度改善

IFRS 13 之修正係對適用以淨額基礎衡量金融資產及金融負債群組公允價值之例外（即「組合例外」）進行修正，以釐清該例外範圍包括 IAS 39 或 IFRS 9 適用範圍內並依其規定處理之所有合約，即使該合約不符合 IAS 32「金融工具：表達」對金融資產或金融負債之定義亦然。

5. IAS 16 及 IAS 38 之修正「可接受之折舊及攤銷方法之闡釋」

企業應採用適當之折舊及攤銷方法以反映其消耗該不動產、廠房及設備與無形資產未來經濟效益之預期型態。

IAS 16「不動產、廠房及設備」之修正規定，收入並非衡量不動產、廠房及設備折舊費用之適當基礎，且該修正並未提供得以收入為基礎提列折舊費用之例外規定。

IAS 38「無形資產」之修正則規定，除下列有限情況外，收入並非衡量無形資產攤銷費用之適當基礎：

(1) 無形資產係以收入之衡量表示（例如，合約預先設定當收入達特定門檻後無權再使用該無形資產），或

(2) 能證明收入與無形資產經濟效益之耗用高度相關。

上述修正於生效日以後開始之年度期間推延適用，並允許提前適用。

6. IFRS 15「來自客戶合約之收入」

IFRS 15 係規範來自客戶合約之收入認列原則，該準則將取代 IAS 18「收入」、IAS 11「建造合約」及相關解釋。

合併公司於適用 IFRS 15 時，係以下列步驟認列收入：

(1) 辨認客戶合約；

(2) 辨認合約中之履約義務；

(3) 決定交易價格；

(4) 將交易價格分攤至合約中之履約義務；及

(5) 於滿足履約義務時認列收入。

IFRS 15 生效時，合併公司得選擇追溯適用至比較期間或將首次適用之累積影響數認列於首次適用日。

7. IAS 1 之修正「揭露計畫」

該修正闡明，合併財務報告只在揭露重大資訊，不同性質或功能之重要項目應予分別揭露，且不得與非重要項目彙總揭露，俾使合併財務報告提升可了解性。

此外，該修正闡明合併公司應考量合併財務報告之可了解性及可比性來決定一套有系統之方式編製附註。

除上述影響外，截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估其他準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 合併基礎

子公司明細、持股比率及營業項目，參閱附註十三、附註三六之附表六及附表七。

合併公司各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除。

(三) 其他重大會計政策

除下列說明外，請參閱 103 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1. 確定福利退職後福利

確定福利退休計畫之確定福利成本（含服務成本、淨利息及再衡量數）係採預計單位福利法精算。服務成本及淨確定福利負債（資產）淨利息於發生時、認列為員工福利費用。再衡量數（含精算損益、資產上限影響數之變動及扣除利息後之計畫資產報酬）於發生時認列於其他綜合損益並列入保留盈餘，後續期間不重分類至損益。

淨確定福利負債（資產）係確定福利退休計畫之提撥短絀（剩餘）。淨確定福利資產不得超過從該計畫退還提撥金或可減少未來提撥金之現值。

期中期間之退休金成本係採用前一財務年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算，並針對該結束日後之重大市場波動，及重大縮減、清償或其他重大一次性事項加以調整。

2. 所得稅

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

遞延所得稅負債及資產之衡量係反映合併公司於資產負債表日預期回收或清償其資產及負債帳面金額之方式所產生之租稅後果。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

除下列說明外，本合併財務報告所採用之重大會計判斷、估計及假設不確定性主要來源請參閱 103 年度合併財務報告。

確定福利計畫之認列

確定福利退休計畫應認列之確定福利成本及淨確定福利負債（資產）係使用預計單位福利法進行精算評價，其採用之精算假設包括折現率、離職率及薪資預期增加率等估計，若該等估計因市場與經濟情況之改變而有所變動，可能會重大影響應認列之費用與負債金額。

六、現金及約當現金

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 1,027	$ 1,110	$ 1,153
銀行支票及活期存款	268,978	328,891	203,061
約當現金			
銀行承兌匯票	25,773	5,250	42,543
	$ 295,778	$ 335,251	$ 246,757

七、透過損益按公允價值衡量之金融工具

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
金融資產－流動			
持有供交易之金融資產非衍生金融資產			
基金受益憑證	$ 26,334	$ 28,186	$ 28,146

八、備供出售金融資產

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
流　　動			
理財型商品（註）	$ 40,304	$ -	$ -

註：合併公司與銀行簽訂合約。合併公司向銀行承作之理財產品係屬非保本浮動收益型理財產品，截至資產負債表日，尚未到期之明細如下：

	104年9月30日
合約金額（仟元）	人民幣 7,800
預期收益率	3.4%~4.5%

九、以成本衡量之金融資產

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
非 流 動			
國內未上市（櫃）普通股	$ 10,000	$ -	$ -
國外未上市（櫃）普通股	-	-	5,412
	$ 10,000	$ -	$ 5,412
依衡量種類區分			
備供出售	$ 10,000	$ -	$ 5,412

合併公司所持有之上述未上市（櫃）股票投資，於資產負債表日係按成本減除減損損失衡量，因其公允價值合理估計數之區間重大且無法合理評估各種估計之機率，致合併公司管理階層認為其公允價值無法可靠衡量。

103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併公司認列以成本衡量之金融資產減損損失為 1,365 仟元。

十、無活絡市場之債務工具投資

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
流　　動			
原始到期日超過 3 個月之定期存款	$ 315,659	$ 392,362	$ 366,346
非 流 動			
原始到期日超過 3 個月之定期存款	$ 200	$ 200	$ 200

無活絡市場之債務工具投資質押之資訊，參閱附註三二。

十一、應收票據、應收帳款、其他應收款及催收款

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
應收票據			
因營業而發生	$ 2,095	$ 3,454	$ 2,235
應收帳款			
應收帳款	$ 450,654	$ 414,049	$ 444,163
減：備抵呆帳	(4,736)	(4,724)	(4,550)
	$ 445,918	$ 409,325	$ 439,613
其他應收款			
應收營業稅及增值稅退稅款	$ 3,273	$ 7,797	$ 9,246
應收收益	3,352	3,341	1,307
其　　他	446	306	337
	$ 7,071	$ 11,444	$ 10,890
催收款（註）			
催 收 款	$ 783	$ 754	$ 725
減：備抵呆帳	(783)	(754)	(725)
	$ -	$ -	$ -

註：催收款帳列其他非流動資產項下（附註十八）。

(一) 應收票據

合併公司對應收票據之平均兌現天數為 30 至 90 天，於決定應收票據可回收性時，合併公司考量應收票據自原始授信日至資產負債表日信用品質之任何改變。由於歷史經驗顯示尚未發生無法回收之應收票據，合併公司對於其備抵呆帳係參考交易對方過去拖欠記錄及分析其目前財務狀況，以估計無法回收之金額。於 104 年 9 月 30 日暨 103 年 12 月 31 日及 9 月 30 日，合併公司並無已逾期但尚未認列備抵呆帳之應收票據。

(二) 應收帳款

合併公司對商品銷售之平均授信期間為 90 至 150 天，並未對逾期應收款加計利息。於決定應收帳款可回收性時，合併公司考量應收帳款自原始授信日至資產負債表日信用品質之任何改變。由於歷史經驗顯示逾期超過 360 天之應收帳款無法回收，合併公司對於逾

期超過 360 天之應收帳款轉列催收款，並認列 100%備抵呆帳，對於逾期在 90 天至 360 天之間之應收帳款，其備抵呆帳係參考交易對方過去拖欠記錄及分析其目前財務狀況，以估計無法回收之金額。在接受新客戶之前，合併公司係透過客戶授信管理辦法評估該潛在客戶之信用品質並設定該客戶之信用額度。客戶之信用評等經合併公司進行徵信評等作業後，交由權責主管評估並授予額度。

應收帳款之帳齡分析如下：

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
未逾期	$ 416,485	$ 391,257	$ 397,931
0～30 天	18,813	15,614	17,672
31～60 天	8,900	3,617	10,255
61～120 天	4,685	1,913	6,333
121 天以上	1,771	1,648	11,972
合　　計	$ 450,654	$ 414,049	$ 444,163

以上以逾期天數進行帳齡分析。

於 104 年 9 月 30 日暨 103 年 12 月 31 日及 9 月 30 日，合併公司並無已逾期尚未認列備抵呆帳之應收帳款，且相關帳款信用品質經評估後多為良好等級。

應收帳款備抵呆帳變動資訊如下：

	個別評估	群組評估	合計
103 年 1 月 1 日餘額	$ -	$ 4,490	$ 4,490
加：本期提列呆帳費用	-	-	-
外幣換算差額	-	60	60
103 年 9 月 30 日餘額	$ -	$ 4,550	$ 4,550
104 年 1 月 1 日餘額	$ -	$ 4,724	$ 4,724
加：本期提列呆帳費用	-	-	-
外幣換算差額	-	12	12
104 年 9 月 30 日餘額	$ -	$ 4,736	$ 4,736

催收款之備抵呆帳變動資訊如下：

	個別評估	群組評估	合計
103年1月1日餘額	$ 1,373	$ -	$ 1,373
加：本期提列呆帳費用	-	-	-
減：本期實際沖銷	(725)	-	(725)
外幣換算差額	77	-	77
103年9月30日餘額	$ 725	$ -	$ 725
104年1月1日餘額	$ 754	$ -	$ 754
加：本期提列呆帳費用	-	-	-
減：本期實際沖銷	-	-	-
外幣換算差額	29	-	29
104年9月30日餘額	$ 783	$ -	$ 783

(三) 其他應收款

合併公司帳列其他應收款主係應收營業稅及增值稅退稅款及應收利息，由於歷史經驗顯示此部分款項並無無法回收之情事，且經參考交易對方過去拖欠記錄及分析其目前財務狀況，並無認列備抵呆帳之情形。

十二、存　　貨

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
商　　品	$ 25,747	$ 32,785	$ 26,774
製成品	106,012	101,000	104,741
在製品	64,242	80,951	83,494
原物料	131,357	135,685	143,054
在途存貨	5,759	5,076	12,591
	$ 333,117	$ 355,497	$ 370,654

104年及103年7月1日至9月30日與104年及103年1月1日至9月30日之銷貨成本分別包括存貨跌價損失0仟元、2,589仟元、0仟元及7,184仟元。

十三、子 公 司

列入合併財務報告之子公司

本合併財務報告編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	本公司直接／間接持股或出資比率 104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日	說明（註2）
泰藝電子股份有限公司	Indus Taitien Marketing Ltd.	電子零件買賣	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為匯率風險。
	Taitien Holding Co., Ltd.	投資控股	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為匯率風險。
	Taitien USA, Inc.	電子零件買賣	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為匯率風險。
	Colorado Crystal Corporation	電子零件製造及銷售	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為匯率風險。
Taitien Holding Co., Ltd.	Hardy Holding Corporation	投資控股	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為匯率風險。
Colorado Crystal Corporation	Xeco, Inc.（註1）	生產高頻石英晶片及測試設備	-	100.00	100.00	主要營業風險為匯率風險。
Taitien USA, Inc.	Isotemp Research, Inc.	電子零件製造及銷售	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為匯率風險。
Hardy Holding Corporation	泰藝電子（南京）有限公司	生產與製造各類石英相關產品	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為政令及兩岸間的變化所面臨之政治風險及匯率風險。
	泰藝電子（深圳）有限公司	生產與製造各類石英相關產品	100.00	100.00	100.00	主要營業風險為政令及兩岸間的變化所面臨之政治風險及匯率風險。
泰藝電子（深圳）有限公司	鄭州原創電子科技有限公司	頻率控制元器件、傳感器件、電子測量儀器及整機系統設計製造與銷售	73.00	73.00	73.00	主要營業風險為政令及兩岸間的變化所面臨之政治風險及匯率風險。

註1：Xeco, Inc.於104年9月30日已完成清算程序。

註2：列入104年及103年1月1日至9月30日合併財務報告之子公司，除依證期局規定屬於重要子公司之 Taitien Holding Co., Ltd.、Hardy Holding Corporation、泰藝電子（南京）有限公司及泰藝電子（深圳）有限公司之財務報表係經會計師核閱外，其餘係依各子公司自行結算之財務報表併入合併財務報表，其104年及103年9月30日之資產總額分別為新台幣324,515仟元及333,902仟元，各占合併資產總額之15.59%及15.66%；負債總額分別為新台幣38,455仟元及81,529仟元，各占合併負債總額之6.90%及12.30%;104年及103年7月1日至9月30日，以及104年及103年1月1日至9月30日之綜合（損）益總額分別為新台幣(1,365)仟元及(3,731)仟元、(7,939)仟元及(15,725)

仟元，各占合併綜合損益總額之(2.10)%及(10.69)%、(14.75)%及(25.52)%。

合併公司各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以消除。

十四、不動產、廠房及設備

	自有土地	建築物	機器設備	運輸設備	辦公設備	其他設備	未完工程	合計
成本								
103年1月1日餘額	$ 23,300	$ 190,140	$ 1,505,492	$ 4,037	$ 55,390	$ 80,033	$ 5,114	$ 1,863,506
增添	-	195	3,230	-	70	2,946	247	6,688
處分	-	(3,977)	(69,573)	(822)	(1,540)	(1,108)	-	(77,020)
重分類增加	-	-	247	-	-	243	(247)	243
淨兌換差額	6	1,321	13,175	44	688	983	106	16,323
103年9月30日餘額	$ 23,306	$ 187,679	$ 1,452,571	$ 3,259	$ 54,608	$ 83,097	$ 5,220	$ 1,809,740
累計折舊及減損								
103年1月1日餘額	$ 7,709	$ 111,826	$ 969,805	$ 2,858	$ 51,108	$ 58,065	$ -	$ 1,201,371
處分	-	(3,977)	(67,529)	(740)	(1,386)	(1,006)	-	(74,638)
折舊費用	-	7,247	76,253	149	593	4,883	-	89,125
淨兌換差額	-	881	8,553	32	668	773	-	10,907
103年9月30日餘額	$ 7,709	$ 115,977	$ 987,082	$ 2,299	$ 50,983	$ 62,715	$ -	$ 1,226,765
103年1月1日淨額	$ 15,591	$ 78,314	$ 535,687	$ 1,179	$ 4,282	$ 21,968	$ 5,114	$ 662,135
103年9月30日淨額	$ 15,597	$ 71,702	$ 465,489	$ 960	$ 3,625	$ 20,382	$ 5,220	$ 582,975
成本								
104年1月1日餘額	$ 23,320	$ 193,711	$ 1,441,565	$ 3,222	$ 56,534	$ 86,015	$ 5,431	$ 1,809,798
增添	-	-	17,578	-	617	3,173	-	21,368
處分	-	(14,965)	(24,754)	-	(1,776)	(1,255)	(5,395)	(48,145)
重分類（註）	-	-	7,406	1,154	-	320	-	8,880
淨兌換差額	12	(1,448)	2,927	26	89	454	(36)	2,024
104年9月30日餘額	$ 23,332	$ 177,298	$ 1,444,722	$ 4,402	$ 55,464	$ 88,707	$ -	$ 1,793,925
累計折舊及減損								
104年1月1日餘額	$ 7,709	$ 132,309	$ 980,905	$ 2,270	$ 53,180	$ 64,526	$ -	$ 1,240,899
處分	-	(14,901)	(22,146)	-	(1,673)	(1,117)	-	(39,837)
折舊費用	-	6,135	69,034	155	524	4,627	-	80,475
重分類	-	266	1,025	-	(1,291)	-	-	-
淨兌換差額	-	(406)	4,175	13	283	466	-	4,531
104年9月30日餘額	$ 7,709	$ 123,403	$ 1,032,993	$ 2,438	$ 51,023	$ 68,502	$ -	$ 1,286,068
104年1月1日淨額	$ 15,611	$ 61,402	$ 460,660	$ 952	$ 3,354	$ 21,489	$ 5,431	$ 568,899
104年9月30日淨額	$ 15,623	$ 53,895	$ 411,729	$ 1,964	$ 4,441	$ 20,205	$ -	$ 507,857

註：重分類係自其他非流動資產－預付設備款轉入。

合併公司之不動產、廠房及設備係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

建築物	5至39年
機器設備	3至15年
運輸設備	5至10年
辦公設備	3至7年
其他設備	3至5年

十五、商　　譽

	104年1月1日 至9月30日	103年1月1日 至9月30日
成　　本		
期初餘額	$ 10,873	$ 10,707
淨兌換差額	420	94
期末餘額	$ 11,293	$ 10,801
累計減損損失		
期初餘額	$ 10,662	$ 10,508
淨兌換差額	411	90
期末餘額	$ 11,073	$ 10,598
淨　　額		
期初餘額	$ 211	$ 199
期末餘額	$ 220	$ 203

合併公司因取得泰藝電子（南京）有限公司及鄭州原創電子科技有限公司投資成本高於取得日之可辨認資產與承擔之負債之淨值列為商譽。

十六、其他無形資產

	電腦軟體	其他	合計
成　　本			
103年1月1日餘額	$ 29,373	$ 13,246	$ 42,619
新　　增	115	15	130
處　　分	(3,711)	-	(3,711)
淨兌換差額	68	151	219
103年9月30日餘額	$ 25,845	$ 13,412	$ 39,257
累計攤銷及減損			
103年1月1日餘額	$ 24,324	$ 10,275	$ 34,599
攤銷費用	1,496	666	2,162
處　　分	(3,711)	-	(3,711)
淨兌換差額	41	123	164
103年9月30日餘額	$ 22,150	$ 11,064	$ 33,214
103年1月1日淨額	$ 5,049	$ 2,971	$ 8,020
103年9月30日淨額	$ 3,695	$ 2,348	$ 6,043

（接次頁）

（承前頁）

	電腦軟體	其他	合計
成本			
104年1月1日餘額	$ 26,079	$ 14,030	$ 40,109
新增	143	-	143
處分	(184)	-	(184)
淨兌換差額	(10)	(14)	(24)
104年9月30日餘額	$ 26,028	$ 14,016	$ 40,044
累計攤銷及減損			
104年1月1日餘額	$ 22,679	$ 11,809	$ 34,488
攤銷費用	1,166	686	1,852
處分	(184)	-	(184)
淨兌換差額	-	(2)	(2)
104年9月30日餘額	$ 23,661	$ 12,493	$ 36,154
104年1月1日淨額	$ 3,400	$ 2,221	$ 5,621
104年9月30日淨額	$ 2,367	$ 1,523	$ 3,890

上述有限耐用年限無形資產係以直線基礎按下列耐用年數計提攤銷費用：

電腦軟體	10年
其他	15年

十七、預付租賃款

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
流動	$ 274	$ 275	$ 263
非流動	8,366	8,580	8,268
	$ 8,640	$ 8,855	$ 8,531

預付租賃款係位於中國大陸之土地使用權，合併公司業已取得該土地使用權證明。

十八、其他資產

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
流　　動			
預付款項			
預付貨款	$ 1,090	$ 4,447	$ 1,724
預付保險費	-	1,483	116
其他預付款	8,411	3,577	8,816
	$ 9,501	$ 9,507	$ 10,656
其他流動資產	$ 2,346	$ 5,555	$ 6,499
非 流 動			
存出保證金（附註二八）	$ 1,742	$ 1,982	$ 1,586
預付設備款	30,346	7,825	4,093
催 收 款	-	-	-
	$ 32,088	$ 9,807	$ 5,679

十九、借　　款

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
無擔保借款			
信用額度借款	$ 150,879	$ 240,046	$ 238,398

銀行信用額度借款之利率於104年9月30日暨103年12月31日及9月30日分別為1.30%～3.83%、1.26%～3.50%及1.66%～3.83%。

二十、應付票據及應付帳款

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
應付票據			
因營業而發生	$ -	$ 1,155	$ -
應付帳款			
因營業而發生	$ 154,991	$ 171,668	$ 188,422

二一、其他負債

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
流　　動			
其他應付款			
應付設備款	$ 10,151	$ 242	$ 45
應付薪資及獎金	61,072	59,458	52,881
應付勞務費	780	2,634	2,436
應付員工紅利	3,600	5,600	3,430
應付董監酬勞	900	1,120	858
應付利息	82	23	100
其　　他	43,741	48,173	42,161
	$ 120,326	$ 117,250	$ 101,911
其他流動負債			
預收貨款	$ 14,967	$ 9,800	$ 15,310
代 收 款	1,382	1,330	1,303
	$ 16,349	$ 11,130	$ 16,613
非 流 動			
其他負債			
存入保證金(附註二八)	$ 1,081	$ 1,083	$ 1,136

二二、退職後福利計畫

(一) 確定提撥計畫

合併公司中之本公司所適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬政府管理之確定提撥退休計畫，依員工每月薪資6%提撥退休金至勞工保險局之個人專戶。

設立於大陸地區之子公司，依中華人民共和國政府管理退休金計劃所提撥之養老保險費，屬於確定提撥退休辦法。

合併公司於104年及103年7月1日至9月30日與104年及103年1月1日至9月30日依照確定提撥計畫中明定比例應提撥之金額已於合併綜合損益表認列費用總額分別為6,490仟元、6,067仟元、23,351仟元及17,096仟元。

(二) 確定福利計畫

104年及103年7月1日至9月30日與104年及103年1月1日至9月30日認列之確定福利計畫相關退休金費用係以103年及

102 年 12 月 31 日精算決定之退休金成本率計算，金額分別為 1,318 仟元、826 仟元、3,075 仟元及 2,480 仟元。

二三、權　　益

(一) 股　　本

普 通 股

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
額定股數（仟股）	120,000	120,000	120,000
額定股本	$ 1,200,000	$ 1,200,000	$ 1,200,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	77,534	77,534	77,534
已發行股本	$ 775,344	$ 775,344	$ 775,344

(二) 資本公積

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本（註）			
股票發行溢價	$ 381,991	$ 381,991	$ 381,991
僅得用以彌補虧損			
其　　他	3,626	3,626	3,626
	$ 385,617	$ 385,617	$ 385,617

註：此類資本公積得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金股利或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

(三) 保留盈餘及股利政策

依本公司章程規定，年度總決算於完納稅捐、彌補以往虧損後，應先提列百分之十為法定盈餘公積，並依證券交易法第四十一條第一項規定提列或迴轉特別盈餘公積，其餘連同以前年度未分配盈餘由董事會就其全部或一部擬具分配議案，提請股東會決議分派之：

1. 員工紅利百分之五至百分之十五。
2. 董事及監察人酬勞至多百分之二。
3. 其餘為股東股息及紅利。

本公司股利政策採穩健平衡原則，並考量公司未來營運發展之資金需求及健全財務狀況等因素，就當年度所分配之股東股息及紅利中，現金股利之分派以不低於百分之五十為原則。但董事會得依當年度營運資金需求狀況調整該比例，並提請股東會決議。

依 104 年 5 月公司法之修正，股息及紅利之分派限於股東，員工非屬盈餘分派之對象。本公司預計於 105 年度之股東常會配合上述法規修正公司章程。員工酬勞或員工紅利及董監事酬勞於 104 年及 103 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與 104 年及 103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之估列基礎及 103 及 102 年度之實際配發情形，參閱附註二四之(五)員工福利費用。

本公司依金管證發字第 1010012865 號函、金管證發字第 1010047490 號函及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」規定提列及迴轉特別盈餘公積。嗣後其他股東權益減項餘額有迴轉時，得就迴轉部分分派盈餘。

法定盈餘公積係依公司法第 237 條規定，公司於完納一切稅捐後，分派盈餘時，應先提列 10%為法定盈餘公積。但法定盈餘公積已達資本總額時，不在此限。法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

分配未分配盈餘時，除屬非中華民國境內居住者之股東外，其餘股東可獲配按股利分配日之稅額扣抵比率計算之股東可扣抵稅額。

本公司於 104 年 6 月 24 日及 103 年 6 月 24 日舉行股東常會，分別決議通過 103 及 102 年度盈餘分配案如下：

	盈餘分配案		每股股利（元）	
	103年度	102年度	103年度	102年度
法定盈餘公積	$ 6,923	$ 5,431	$ -	$ -
現金股利	50,397	38,767	0.65	0.50

(四) 特別盈餘公積

因首次採用 IFRSs 產生之保留盈餘增加數不足提列，故僅就因轉換採用 IFRSs 產生之保留盈餘增加數 15,450 仟元予以提列特別盈餘公積。

(五) 其他權益項目

國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	104年1月1日 至9月30日	103年1月1日 至9月30日
期初餘額	$ 56,789	$ 10,947
換算國外營運機構淨資產所 產生之兌換差額	4,222	12,512
換算國外營運機構淨資產所 產生損益之相關所得稅	(718)	(2,127)
期末餘額	$ 60,293	$ 21,332

(六) 非控制權益

	104年1月1日 至9月30日	103年1月1日 至9月30日
期初餘額	$ 9,889	$ 9,537
歸屬於非控制權益之份額		
本期淨利（損）	332	(71)
國外營運機構財務報表 換算之兌換差額	127	282
期末餘額	$ 10,348	$ 9,748

(七) 庫藏股票

單位：仟股

收回原因	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
轉讓股份予員工	588	588	588

本公司持有之庫藏股票，依證券交易法規定不得質押，亦不得享有股利之分派及表決權等權利。

二四、繼續營業單位淨利

(一) 其他收入

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
利息收入				
銀行存款	$ 5,070	$ 1,836	$ 6,759	$ 2,999
租金收入	1,554	1,412	4,504	4,739
其　　他	730	1,951	3,418	6,313
	$ 7,354	$ 5,199	$ 14,681	$ 14,051

(二) 其他利益及損失

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
處分不動產、廠房及設備損失	($ 240)	($ 1,007)	($ 7,545)	($ 1,939)
透過損益按公允價值衡量之金融商品利益	57	65	148	147
淨外幣兌換利益	28,966	10,456	17,738	9,109
以成本衡量之金融資產減損損失	-	-	-	(1,365)
其　　他	(250)	(486)	(751)	(889)
	$ 28,533	$ 9,028	$ 9,590	$ 5,063

(三) 財務成本

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
銀行借款利息	$ 672	$ 1,213	$ 2,327	$ 4,496

(四) 折舊及攤銷

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
不動產、廠房及設備	$ 26,495	$ 28,354	$ 80,475	$ 89,125
無形資產	608	634	1,852	2,162
合　　計	$ 27,103	$ 28,988	$ 82,327	$ 91,287
折舊費用依功能別彙總				
營業成本	$ 26,123	$ 27,638	$ 79,775	$ 87,424
營業費用	372	716	700	1,701
	$ 26,495	$ 28,354	$ 80,475	$ 89,125
攤銷費用依功能別彙總				
營業成本	$ -	$ -	$ -	$ -
營業費用	608	634	1,852	2,162
	$ 608	$ 634	$ 1,852	$ 2,162

(五) 員工福利費用

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
退職後福利(附註二二)				
確定提撥計畫	$ 6,490	$ 6,067	$ 23,351	$ 17,096
確定福利計畫	1,318	826	3,075	2,480
其他員工福利	102,671	109,956	329,811	310,271
員工福利費用合計	$ 110,479	$ 116,849	$ 356,237	$ 329,847
依功能別彙總				
營業成本	$ 65,564	$ 71,320	$ 225,480	$ 199,863
營業費用	44,915	45,529	130,757	129,984
	$ 110,479	$ 116,849	$ 356,237	$ 329,847

公司法於104年5月修正，規範公司應於章程訂明以當年度獲利狀況之定額或比例分派員工酬勞，惟本公司尚未配合上述法規修正員工酬勞分派政策。本公司估列員工酬勞或員工紅利及董監事酬勞係分別按稅後淨利（已扣除員工分紅及董監事酬勞之金額）之8%及2%計算，估列金額如下：

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
員工紅利	$ 3,032	$ 1,218	$ 3,600	$ 3,430
董監事酬勞	758	305	900	858
	$ 3,790	$ 1,523	$ 4,500	$ 4,288

年度終了後，年度合併財務報告通過發布日前經董事會決議之發放金額有重大變動時，該變動調整原提列年度費用，年度合併財務報告通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於次一年度調整入帳。如股東會決議採股票發放員工紅利，股票紅利股數按決議分紅之金額除以股票公允價值決定，股票公允價值係指股東會決議日前1日之收盤價（考量除權除息之影響後）為計算基礎。

本公司於104年6月24日及103年6月24日舉行股東常會，分別決議通過103及102年度員工紅利及董監事酬勞如下：

	103年度		102年度	
	現金紅利	股票紅利	現金紅利	股票紅利
員工紅利	$ 5,600	$ -	$ 4,307	$ -
董監事酬勞	1,120	-	862	-

104年6月24日及103年6月24日之股東常會決議配發之員工紅利及董監事酬勞，與103及102年度合併財務報告認列之員工紅利及董監事酬勞金額並無重大差異。

有關本公司股東會決議之員工酬勞或員工紅利及董監酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(六) 非金融資產減損損失

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
存貨(包含於營業成本)	$ -	$ 2,589	$ -	$ 7,184

(七) 外幣兌換損益

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
外幣兌換利益總額	$ 37,561	$ 18,740	$ 48,320	$ 30,679
外幣兌換損失總額	(8,595)	(8,284)	(30,582)	(21,570)
淨損益	$ 28,966	$ 10,456	$ 17,738	$ 9,109

二五、繼續營業單位所得稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用之主要組成項目如下：

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
當期所得稅				
當期產生者	$ 4,904	$ 1,776	$ 14,020	$ 13,535
以前年度之調整	246	-	539	33
未分配盈餘加徵10%	-	-	949	864
	5,150	1,776	15,508	14,432
遞延所得稅				
當期產生者	3,808	1,936	257	(2,070)
認列於損益之所得稅費用	$ 8,958	$ 3,712	$ 15,765	$ 12,362

(二) 認列於其他綜合損益之所得稅

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
遞延所得稅				
當期產生者				
－國外營運機構換算	$ 4,627	$ 2,958	$ 718	$ 2,127

(三) 兩稅合一相關資訊

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
未分配盈餘			
87年度以後未分配盈餘	$ 175,204	$ 182,674	$ 166,879
股東可扣抵稅額帳戶餘額	$ 37,470	$ 46,517	$ 62,100

	103年度（實際）	102年度（實際）
盈餘分配之稅額扣抵比率	29.89%	35.07%

(四) 所得稅核定情形

本公司之營利事業所得稅申報案件業經稅捐稽徵機關核定至101年度。其餘設立於海外之子公司並無異常且無任何未決務訴訟案件。

(五) 所得稅租稅優惠

本公司依98年5月27日行政院發布之「製造業及相關技術服務業於中華民國97年7月1日至98年12月31日新增適用5年免徵營利事業所得稅獎勵辦法」申請5年免稅投資計畫核准，業奉經濟部工業局98年11月30日工證電字第09800930660號函核准在案。並經新北市政府經濟發展局北經工字第1000773907號核發完成證明，免稅期間自100年1月1日起，至104年12月31日止。

二六、每股盈餘

單位：每股元

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
基本每股盈餘				
來自繼續營業單位	$ 0.54	$ 0.26	$ 0.65	$ 0.66
稀釋每股盈餘				
來自繼續營業單位	$ 0.54	$ 0.26	$ 0.64	$ 0.66

用以計算每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

本期淨利

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
歸屬於本公司業主之淨利	$ 41,918	$ 20,298	$ 49,850	$ 51,020
用以計算基本每股盈餘及稀釋每股盈餘之淨利	$ 41,918	$ 20,298	$ 49,850	$ 51,020

股　　數

單位：仟股

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	76,947	76,947	76,947	77,193
具稀釋作用潛在普通股之影響：				
員工分紅或員工酬勞	376	318	688	356
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數	77,323	77,265	77,635	77,549

若合併公司得選擇以股票或現金發放員工分紅或員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工分紅或員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工分紅或員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二七、非現金交易

合併公司於104年及103年1月1日至9月30日進行下列非現金交易之投資活動：

合併公司取得不動產、廠房及設備價款截至104年9月30日暨103年12月31日及9月30日，分別有10,151仟元、242仟元及45仟元尚未支付，列入其他應付款項下。

二八、營業租賃協議

(一) 合併公司為承租人

營業租賃係承租廠房設備，租賃期間為1至5年。所有租賃期間超過5年之營業租賃均包括每5年依市場租金行情檢視條款。於租賃期間終止時，合併公司對租賃廠房並無優惠承購權。

截至104年9月30日暨103年12月31日及9月30日止，合併公司因營業租賃合約所支付之存出保證金分別為1,631仟元、1,931仟元及1,474仟元。

不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額如下：

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
不超過1年	$ 12,598	$ 12,684	$ 11,761
1～5年	2,147	10,904	15,151
	$ 14,745	$ 23,588	$ 26,912

(二) 合併公司為出租人

營業租賃係出租合併公司所擁有之廠房設備，租賃期間為6年。所有營業租賃合約均包含承租人於行使續租權時，依市場租金行情調整租金之條款。承租人於租賃期間結束時，對該不動產不具有優惠承購權。

截至104年9月30日暨103年12月31日及9月30日止，合併公司因營業租賃合約所收取之保證金分別為1,061仟元、1,000仟元及1,015仟元。

不可取消營業租賃之未來最低租賃收取總額如下：

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
不超過1年	$ 5,626	$ 5,450	$ 5,687
1～5年	15,471	19,075	22,768
	$ 21,097	$ 24,525	$ 28,455

二九、資本風險管理

合併公司進行資本管理以確保集團內各企業能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。合併公司之整體策略於最近年度並無變化。

合併公司主要管理階層定期重新檢視集團資本結構是否適當，其檢視內容包括考量各類資本之成本及相關風險。合併公司依據主要管理階層之建議，將藉由支付股利舉借債務等方式平衡其整體資本結構。

三十、金融工具

(一) 公允價值資訊－非按公允價值衡量之金融工具

合併公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額趨近其公允價值或其公允價值無法可靠衡量。

(二) 公允價值資訊－按公允價值衡量之金融工具

1. 公允價值層級

104 年 9 月 30 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之非衍生金融資產				
－基金受益憑證	$ 26,334	$ -	$ -	$ 26,334
備供出售金融資產				
理財型商品	$ -	$ 40,304	$ -	$ 40,304

103 年 12 月 31 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之非衍生金融資產				
－基金受益憑證	$ 28,186	$ -	$ -	$ 28,186

103 年 9 月 30 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之非衍生金融資產				
－基金受益憑證	$ 28,146	$ -	$ -	$ 28,146

104 年及 103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日無第 1 等級與第 2 等級公允價值衡量間移轉之情形。

2. 第 2 等級公允價值衡量之評價技術及輸入值

金融工具類別	評價技術及輸入值
理財型商品	係依照以現金流量折現分析為基礎之一般公認定價模式決定。

(三) 金融工具之種類

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量持有供交易之非衍生金融資產	$ 26,334	$ 28,186	$ 28,146
放款及應收款（註1）	1,065,190	1,146,221	1,059,417
備供出售金融資產（註3）	50,304	-	5,412
金融負債			
以攤銷後成本衡量（註2）	361,705	466,114	481,577

註1：餘額係包含現金及約當現金、無活絡市場之債務工具投資、應收票據、應收帳款、應收帳款－關係人、其他應收款（不含應收退稅款）、其他應收款－關係人及存出保證金等以攤銷後成本衡量之放款及應收款。

註2：餘額係包含短期借款、應付票據、應付帳款、應付帳款－關係人、其他應付款（不含應付薪資及獎金、應付員工紅利及董監酬勞）、其他應付款－關係人及存入保證金等以攤銷後成本衡量之金融負債。

註3：餘額係包含分類為備供出售金融資產及以成本衡量金融資產餘額。

(三) 財務風險管理目的與政策

合併公司主要金融工具包括現金及約當現金、無活絡市場之債務工具投資、權益及債務投資、應收票據、應收帳款、應付票據、應付帳款及借款。上述合併公司所持有之金融工具中，與營運有關之財務風險。該等風險包括市場風險（包含匯率風險、利率風險及其他價格風險）、信用風險及流動性風險。

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險以及利率變動風險。

(1) 匯率風險

合併公司從事外幣計價之銷貨與進貨交易，因而使合併公司產生匯率變動暴險。合併公司定期評估非功能性貨幣計價之銷售金額及成本金額其淨風險部位，並據以調節該非功能性貨幣現金持有部位，以達到避險之目的。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額（包含合併財務報表中已沖銷之非功能性貨幣計價之貨幣性項目），參閱附註三四。

敏感度分析

合併公司主要受到美元、日圓及人民幣匯率波動之影響。

下表詳細說明當各攸關外幣對合併各公司之功能性貨幣匯率增加及減少 5%時，合併公司之敏感度分析。5%係為集團內部向主要管理階層報告匯率風險時所使用之敏感度比率，亦代表管理階層對外幣匯率之合理可能變動範圍之評估。敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其期末之換算以匯率變動 5%予以調整。敏感度分析之範圍包括合併公司對外之應收帳款、應付帳款及合併公司內部對國外營運機構之應收付款項。下表之正數係表示當各攸關貨幣對合併各公司之功能性貨幣升值 5%時，將使稅前淨利或權益增加之金額；當各攸關貨幣對合併各公司之功能性貨幣貶值 5%時，其對稅前淨利或權益之影響將為同金額之負數。

	美元之影響		日圓之影響	
	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
（損）益	$ 16,001 (i)	$ 15,657 (i)	($ 1,432) (ii)	($ 1,589) (ii)

	人民幣之影響	
	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
（損）益	$ 6,907 (iii)	$ 6,340 (iii)

(i) 主要源自於合併公司於資產負債表日尚流通在外且未進行現金流量避險之美元計價外幣銀行帳戶餘額、應收款項、無活絡市場之債務工具投資及短期借款。

(ii) 主要源自於合併公司於資產負債表日尚流通在外且未進行現金流量避險之日圓計價外幣銀行帳戶餘額、應收及應付款項。

(iii) 主要源自於合併公司於資產負債表日尚流通在外且未進行現金流量避險之人民幣計價外幣銀行帳戶餘額及無活絡市場之債務工具投資款項。

管理階層認為敏感度分析無法代表匯率固有風險，因資產負債表日之外幣暴險無法反映年中匯率風險情形。

(2) 利率風險

因合併公司內之銀行存款及借款包括固定及浮動利率計息，因而產生利率變動風險。

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
具公允價值利率風險			
－金融資產	$ 343,817	$ 392,362	$ 378,527
－金融負債	101,574	113,446	116,808
具現金流量利率風險			
－金融資產	229,357	322,993	227,864
－金融負債	49,305	126,600	121,590

敏感度分析

下列敏感度分析係依衍生及非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而決定。對於浮動利率負債，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之負債金額於報導期間皆流通在外。合併公司內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少 1%，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。

若利率增加／減少1%，在所有其他變數維持不變之情況下，合併公司104年及103年1月1日至9月30日之稅前淨利將增加／減少1,350仟元及797仟元，主因為合併公司之浮動利率計息之銀行存款、無活絡市場之債務工具投資及銀行借款。

(3) 其他價格風險

合併公司貨幣基金工具投資之價格風險，主要係來自於分類透過損益按公允價值衡量之金融資產－持有供交易。該貨幣基金投資係屬持有供交易之投資，合併公司藉由持有低風險組合商品管理風險。

敏感度分析

下列敏感度分析係依資產負債表日之貨幣基金價格暴險進行。

若貨幣基金價格上漲／下跌1%，合併公司104及103年1月1日至9月30日稅前損益將因持有供交易投資公允價值之變動分別增加／減少263仟元及281仟元。

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成集團財務損失之風險。截至資產負債表日，合併公司可能因交易對方未履行義務及合併公司提供財務保證造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

合併公司採行之政策係僅與信譽良好之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以減輕因拖欠所產生財務損失之風險。合併公司透過客戶授信管理辦法建立客戶完整基本資料檔，並採用其他公開可取得之財務與非財務資產、參考彼此過去之交易記錄對主要客戶進行評等。合併公司持續監督信用暴險以及交易對方之信用評等，並透過每年由權責主管複核及核准之交易對方信用額度限額控制信用暴險。

合併公司將持續針對應收帳款客戶之財務狀況進行評估，複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列

適當減損損失，必要時亦會採取預收款項作為交易條件以降低信用風險。

合併公司之客戶群廣大且相互無關聯，故信用風險之集中度不高。

3. 流動性風險

合併公司係透過管理及維持足夠部位之現金及約當現金以支應集團營運並減輕現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合約條款之遵循。

銀行借款對合併公司而言係為一項重要流動性來源。截至104年9月30日暨103年12月31日及9月30日止，合併公司未動用之銀行融資額度，參閱下列(2)融資額度之說明。

(1) 流動性及利率風險表

非衍生金融負債剩餘合約到期分析係依據合併公司最早可能被要求還款之日期，按金融負債未折現現金流量（包括本金及估計利息）編製。因此合併公司可被要求立即還款之銀行借款，係列於下表中最早之期間內，不考慮銀行立即執行該權利之機率；其他非衍生金融負債到期分析係依照約定之還款日編製。

以浮動利率支付之利息現金流量，其未折現之利息金額係依據資產負債表日平均借款利率推導而得。

104年9月30日

	3個月以內	3個月至1年	1至5年	5年以上
非衍生金融負債				
無附息負債	$ 168,476	$ 41,269	$ 1,081	$ -
固定利率工具	95,278	6,574	-	-
浮動利率工具	16,435	33,275	-	-
	$ 280,189	$ 81,118	$ 1,081	$ -

103年12月31日

	3個月以內	3個月至1年	1至5年	5年以上
非衍生金融負債				
無附息負債	$ 190,563	$ 34,422	$ 1,083	$ -
固定利率工具	64,462	49,491	-	-
浮動利率工具	-	128,570	-	-
	$ 255,025	$ 212,483	$ 1,083	$ -

103 年 9 月 30 日

	3 個月以內	3個月至1年	1至5年	5年以上
非衍生金融負債				
無附息負債	$ 207,372	$ 34,671	$ 1,136	$ -
固定利率工具	114,115	3,042	-	-
浮動利率工具	-	124,974	-	-
	$ 321,487	$ 162,687	$ 1,136	$ -

(2) 融資額度

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
無擔保銀行借款額度（每年重新檢視）			
－已動用金額	$ 150,879	$ 240,046	$ 238,398
－未動用金額	489,211	533,154	254,962
	$ 640,090	$ 773,200	$ 493,360

三一、關係人交易

本公司及子公司（係本公司之關係人）間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。合併公司與其他關係人間之交易如下。

(一) 營業收入

帳列項目	關係人類別	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
銷貨收入	具實質關係	$ -	$ 17	$ -	$ 30

對關係人之銷貨價格訂立與一般客戶相當；收款期間為 90～150 天，與一般公司相當。

(二) 進　　貨

關係人類別	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
具實質關係	$ -	$ 2,393	$ -	$ 7,699

對關係人之進貨係參考市場價格，進貨之價格訂定與一般公司相當；付款期間為 90～150 天，與一般公司相當。

(三) 應收關係人款項（不含對關係人放款）

帳列項目	關係人類別	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
應收帳款	具實質關係	$ -	$ -	$ 20
其他應收款	具實質關係	$ -	$ -	$ 1,016

流通在外之應收關係人款項未收取保證。104年及103年7月1日至9月30日與104年及103年1月1日至9月30日應收關係人款項並未提列呆帳費用。

(四) 應付關係人款項（不含向關係人借款）

帳列項目	關係人類別	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
應付帳款	具實質關係	$ -	$ 1,090	$ 3,366
其他應付款	具實質關係	$ -	$ -	$ 5,513

流通在外之應付關係人款項餘額係未提供擔保。

(五) 其他關係人交易

本公司向關係人泰電資產開發股份有限公司承租工廠及營業場所，104年及103年7月1日至9月30日與104年及103年1月1日至9月30日支付租金分別為792仟元及945仟元、2,682仟元及2,835仟元。租金係依照一般市場行情簽訂契約，於每月月底以前支付當月租金。

(六) 對主要管理階層之獎酬

	104年7月1日至9月30日	103年7月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 4,931	$ 4,365	$ 14,276	$ 11,763
退職後福利	102	100	339	257
	$ 5,033	$ 4,465	$ 14,615	$ 12,020

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會決定之。

三二、質抵押之資產

下列資產業經提供為進口原物料之關稅擔保：

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
無活絡市場之債務工具投資－受限制	$ 200	$ 200	$ 200

三三、重大或有負債及未認列之合約承諾

除其他附註所述者外，合併公司於資產負債表日有下列重大合約承諾事項如下：

	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
購置不動產、廠房及設備			
新台幣	$ 1,182	$ 1,050	$ 913
美元	$ 1,192	$ -	$ -
日幣	$ 1,412	$ -	$ 3,464
人民幣	$ 5,397	$ 1,797	$ -

三四、具重大影響之外幣資產及負債資訊

以下資訊係按合併公司各個體功能性貨幣以外之外幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

104年9月30日

	外幣	匯率	新台幣
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 9,118	32.8700（美元：新台幣）	$ 299,698
日圓	16,016	0.2739（日圓：新台幣）	4,387
歐元	582	36.9200（歐元：新台幣）	21,475
美元	4,151	6.3613（美元：人民幣）	136,449
日圓	29,967	0.0530（日圓：人民幣）	8,246
人民幣	26,735	0.1572（人民幣：美元）	138,143
日圓	11,092	0.0083（日圓：美元）	3,038
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	1,742	32.8700（美元：新台幣）	57,263
日圓	39,038	0.2739（日圓：新台幣）	10,693
美元	1,791	6.3613（美元：人民幣）	58,874
日圓	122,716	0.0530（日圓：人民幣）	33,612

103 年 12 月 31 日

	外幣	匯率	新台幣
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 14,929	31.6500（美元：新台幣）	$ 472,515
日圓	39,837	0.2646（日圓：新台幣）	10,541
人民幣	3,611	5.1721（人民幣：新台幣）	18,676
歐元	1,274	38.4700（歐元：新台幣）	49,012
美元	4,369	6.1190（美元：人民幣）	138,282
日圓	34,676	0.0511（日圓：人民幣）	9,213
人民幣	24,552	0.1634（人民幣：美元）	126,984
日圓	11,092	0.0084（日圓：美元）	2,935
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	2,126	31.6500（美元：新台幣）	67,280
日圓	54,331	0.2646（日圓：新台幣）	14,376
美元	6,333	6.1190（美元：人民幣）	200,414
日圓	120,591	0.0511（日圓：人民幣）	31,906

103 年 9 月 30 日

	外幣	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美元	$ 14,682	30.4200（美元：新台幣）	$ 446,632
日圓	79,209	0.2780（日圓：新台幣）	22,020
人民幣	3,627	4.9443（人民幣：新台幣）	17,932
美元	5,076	6.1525（美元：人民幣）	154,409
日圓	22,525	0.0562（日圓：人民幣）	6,262
人民幣	22,017	0.1625（人民幣：美元）	108,858
金融負債			
貨幣性項目			
美元	2,282	30.4200（美元：新台幣）	69,411
日圓	50,643	0.2780（日圓：新台幣）	14,079
美元	7,183	6.1525（美元：人民幣）	218,492
日圓	165,408	0.0562（日圓：人民幣）	45,983

具重大影響之外幣兌換（損）益（未實現）如下：

	104年7月1日至9月30日		103年7月1日至9月30日	
外幣	匯率	淨兌換損益	匯率	淨兌換損益
美元	32.87（美元：新台幣）	$ 22,593	30.42（美元：新台幣）	$ 6,068

	104年1月1日至9月30日		103年1月1日至9月30日	
外幣	匯率	淨兌換損益	匯率	淨兌換損益
美元	32.87（美元：新台幣）	$ 19,999	30.42（美元：新台幣）	$ 8,891

三五、其　　他

合併公司與 Taiden JP Limited、鄭州鴻創電子有限公司及深圳市鉅浩科技有限公司之交易，均已針對交易價格訂定之方式及收付款等交易條件簽定契約，並由本公司稽核人員按季執行遵循測試，相關稽核計劃與執行情形，並請簽證會計師進行複核，以確保是項內部控制制度有效執行。

三六、附註揭露事項

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊：

1. 資金貸與他人。(附表一)
2. 為他人背書保證。(附表二)
3. 期末持有有價證券情形（不包含投資子公司)。(附表三)
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新臺幣三億元或實收資本額百分之二十以上。(無)
5. 取得不動產之金額達新臺幣三億元或實收資本額百分之二十以上。(無)
6. 處分不動產之金額達新臺幣三億元或實收資本額百分之二十以上。(無)
7. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上。(附表四)
8. 應收關係人款項達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上。(無)
9. 從事衍生工具交易。(無)
10. 其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額。(附表五)
11. 被投資公司資訊。(附表六)

(三) 大陸投資資訊：

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額。(附表七)

2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：(附表七)

(1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比。

(2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比。

(3) 財產交易金額及其所產生之損益數額。

(4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的。

(5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額。

(6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等。

三七、部門資訊

提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類。合併公司之應報導部門分為總部、深圳廠、南京廠及其他，部門資訊報導如下：

(一) 部門收入與營運結果

合併公司繼續營業單位之收入與營運結果依應報導部門分析如下：

	部門收入		部門損益	
	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日	103年1月1日至9月30日
總部	$ 595,271	$ 684,530	$ 46,013	$ 58,802
深圳廠	350,851	300,802	30,954	23,499
南京廠	160,165	93,316	(10,944)	(7,443)
其他	121,239	121,642	(7,405)	(14,145)
繼續營業單位總額	$ 1,227,526	$ 1,200,290	58,618	60,713
其他收入			14,681	14,051
其他利益及損失			9,590	5,063
財務成本			(2,327)	(4,496)
總部管理成本與董事酬勞			(14,615)	(12,020)
稅前淨利(繼續營業單位)			$ 65,947	$ 63,311

以上報導之部門收入均係與外部客戶交易所產生。104 年及 103 年 1 月 1 日至 9 月 30 日部門間銷售業已合併沖銷。

部門利益係指各個部門所賺取之利潤，不包含應分攤之總部管理成本與董事酬勞、其他收入、其他利益及損失、財務成本以及所得稅費用。此衡量金額係提供予主要營運決策者，用以分配資源予部門及評量其績效。

(二) 部門總資產

部門資產	104年9月30日	103年12月31日	103年9月30日
總部	$ 885,574	$ 896,202	$ 848,721
深圳廠	454,809	515,874	513,425
南京廠	507,633	519,760	499,662
其他	116,364	184,152	196,588
未分攤之資產	116,570	67,543	73,474
合併資產總額	$ 2,080,950	$ 2,183,531	$ 2,131,870

基於監督部門績效及分配資源予各部門之目的：

除透過損益按公允價值衡量之金融資產、備供出售金融資產、以成本衡量之金融資產、及遞延所得稅資產以外之所有資產均分攤至應報導部門。商譽已分攤至應報導部門。應報導部門共同使用之資產係按各別應報導部門所賺取之收入為基礎分攤。

泰藝電子股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表一

單位：新台幣仟元

編號	資金貸與他人者公司名稱	貸與對象	往來科目	本期最高餘額	期末餘額	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品		對個別對象資金貸與限額（註1）	資金貸與總限額（註1）	備註
												名稱	價值			
1	Colorado Crystal Corporation	Xeco, Inc.	其他應收款－關係人	$ 18,720	$ -	$ -（註2）	-	短期融通資金	$ -	執行公司清算之債務清償	$ -	-	$ -	$ 151,331	$ 302,662	註3

註1：依據 Colorado Crystal Corporation 資金貸與他人作業程序規定，資金貸與百分之百子公司總額以不超過母公司泰藝電子股份有限公司最近一期經會計師核閱之財務報表淨值 20%，個別對象之貸與金額以不超過母公司泰藝電子股份有限公司最近一期經會計師核閱財務報表淨值 10%為限，

註2：於編製本合併財務報表時，業已合併沖銷。

註3：Xeco, Inc.於 104 年 9 月 30 日已完成清算程序。

泰藝電子股份有限公司及子公司

為他人背書保證

民國 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表二

單位：新台幣仟元

編號	背書保證者公司名稱	被背書保證對象		對單一企業背書保證限額（註 2）	本期最高背書保證餘額	期末背書保證餘額（註 4）	實際動支金額	以財產擔保之背書保證金額	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率%	背書保證最高限額（註 1）	屬母公司對子公司背書保證	屬子公司對母公司背書保證	屬對大陸地區背書保證	備註
		公司名稱	關係（註 3）											
0	泰藝電子股份有限公司	泰藝電子（南京）有限公司	(3)	$ 453,993	$ 108,395	$ 108,395	$ 15,485	$ -	7.16%	$ 605,324	是	否	是	
0	泰藝電子股份有限公司	Taitien USA, Inc.	(2)	453,993	15,485	15,485	-	-	1.02%	605,324	是	否	否	
0	泰藝電子股份有限公司	Isotemp Research, Inc.	(3)	453,993	15,485	15,485	6,194	-	1.02%	605,324	是	否	否	
0	泰藝電子股份有限公司	Colorado Crystal Corporation.	(2)	453,993	9,291	9,291	-	-	0.61%	605,324	是	否	否	
0	泰藝電子股份有限公司	Xeco, Inc.	(3)	453,993	29,805	-	-	-	-	605,324	是	否	否	註 5
0	泰藝電子股份有限公司	泰藝電子（深圳）有限公司	(3)	453,993	181,890	93,220	30,970	-	6.16%	605,324	是	否	是	

註 1：背書保證以泰藝電子股份有限公司最近一期經會計師核閱之財務報表淨值之 40%為最高限額。

註 2：對單一企業以泰藝電子股份有限公司最近一期經會計師核閱之財務報表淨值之 30%為最高限額。

註 3：背書保證者與被背書保證對象之關係有下列六種，標示種類即可：

(1)有業務關係之公司。

(2)直接持有普通股股權超過百分之五十之子公司。

(3)母公司與子公司持有普通股股權合併計算超過百分之五十之被投資公司。

(4)對於直接或經由子公司間接持有普通股股權超過百分之五十之母公司。

(5)基於承攬工程需要之同業間依合約規定互保之公司。

(6)因共同投資關係由各出資股東依其持股比例對其背書保證之公司。

註 4：於編製本合併財務報表時，業已合併沖銷。

註 5：Xeco, Inc.於 104 年 9 月 30 日已完成清算程序。

泰藝電子股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形

民國 104 年 9 月 30 日

附表三

（除股數／單位外，餘以仟元為單位）

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
				股數／單位	帳面金額	持股比例%	公允價值	
泰藝電子股份有限公司	基金							
	日盛貨幣市場基金	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	1,042,502	$ 15,224	-	$ 15,224	註
	中信華盈貨幣市場基金	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	101,192	1,100	-	1,100	註
	保德信貨幣市場基金	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	642,100	10,010	-	10,010	註
	股票							
	湧創投資股份有限公司	以成本衡量之金融資產	以成本衡量之金融資產－非流動	1,000,000	10,000	2.53	10,000	註
泰藝電子(南京)有限公司	光大銀行非保本浮動收益型理財商品							
	陽光理財「定活寶」（編號 EB4328）	無	備供出售金融資產－流動	-	40,304	-	40,304	註

註：本期無因提供擔保、質押借款或其他依約而受限制使用之情形。

泰藝電子股份有限公司及子公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表四

單位：新台幣仟元

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率%	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收(付)票據、帳款之比率%	
進貨											
泰藝電子股份有限公司	Indus Taitien Marketing Ltd.	母子公司	進貨	$ 362,561	76%	45～60 天	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。	一般公司為 90～150 天。	($ 49,909)	(73%)	註 3
Indus Taitien Marketing Ltd.	泰藝電子(南京)有限公司	兄弟公司	進貨	278,789	61%	45～60 天	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。	一般公司為 90～150 天。	(69,325)	(62%)	註 3
銷貨											
Indus Taitien Marketing Ltd.	泰藝電子股份有限公司	母子公司	銷貨	(362,694) (註 1)	(80%)	45～60 天	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。	一般交易之授信期間為 90～150 天。	49,916 (註 2)	66%	註 3
泰藝電子(南京)有限公司	Indus Taitien Marketing Ltd.	兄弟公司	銷貨	(278,789)	(57%)	45～60 天	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。	一般交易之授信期間為 90～150 天。	69,325	46%	註 3

註 1：泰藝電子股份有限公司帳列本期進貨 362,561 仟元、製造費用 13 仟元、管理費用 98 仟元及研發費用 22 仟元。

註 2：泰藝電子股份有限公司帳列本期應付帳款 49,909 仟元及其他應付款 7 仟元。

註 3：於編製本合併財務報表時，業已合併沖銷。

泰藝電子股份有限公司及子公司

母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表五

單位：新台幣仟元

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係	交易往來情形			
				科目	金額（註 1）	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率%（註 2）
0	泰藝電子股份有限公司	Indus Taitien Marketing Ltd.	母公司對子公司	銷貨	$ 90,156	銷售價格之訂定係按成本加成訂定，收款條件則視各關係人再轉售予第三者之條件而定，約 45 天至 60 天收款。	7%
				應收帳款	19,296		1%
		Taitien USA, Inc.	母公司對子公司	銷貨	32,122	銷售價格之訂定係按成本加成訂定，收款條件則視各關係人再轉售予第三者之條件而定，約 45 天至 60 天收款。	3%
				應收帳款	19,017		1%
		Taitien USA, Inc.	母公司對子公司	背書保證	15,485		1%
		Isotemp Research, Inc.	母公司對孫公司	背書保證	15,485		1%
		泰藝電子（南京）有限公司	母公司對孫公司	背書保證	108,395		5%
		泰藝電子（深圳）有限公司	母公司對孫公司	背書保證	93,220		4%
1	Indus Taitien Marketing Ltd.	泰藝電子股份有限公司	子公司對母公司	銷貨	362,694（註 3）	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。授信期間為 45～60 天。	30%

（接次頁）

（承前頁）

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係	交易往來情形			
				科目	金額（註1）	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率%（註2）
				應收帳款	$ 49,916（註4）		2%
		泰藝電子（南京）有限公司	子公司對子公司	銷貨	13,738	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。授信期間為90～150天。	1%
		泰藝電子（深圳）有限公司	子公司對子公司	銷貨	63,586	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。授信期間為90～150天。	5%
				應收帳款	11,374		1%
		鄭州原創電子科技有限公司	子公司對子公司	銷貨	11,582	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。授信期間為90～150天。	1%
2	泰藝電子（南京）有限公司	Indus Taitien Marketing Ltd.	子公司對子公司	銷貨	278,789	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。授信期間為45～60天。	23%
				應收帳款	69,325		3%
		泰藝電子（深圳）有限公司	子公司對子公司	銷貨	47,761	與一般客戶相當。	4%
				應收帳款	10,488		1%
3	泰藝電子（深圳）有限公司	Indus Taitien Marketing Ltd.	子公司對子公司	銷貨	82,758	依本公司再轉售價扣除價差比率計算。授信期間為45～60天。	7%
				應收帳款	22,085		1%
		泰藝電子（南京）有限公司	子公司對子公司	銷貨	39,763	與一般客戶相當。	3%
				應收帳款	21,389		1%
				其他應收款	20,770		1%
		鄭州原創電子科技有限公司	子公司對子公司	銷貨	10,820	與一般客戶相當。	1%

母子公司間業務關係：

泰藝電子股份有限公司、Colorado Crystal Corporation、Isotemp Research, Inc.主要係經營電子零件製造及銷售等業務；Taitien USA, Inc.、Indus Taitien Marketing Ltd. 主要係經營電子零件買賣等業務；泰藝電子（南京）有限公司及泰藝電子（深圳）有限公司主要係生產與製造各類石英相關產品；鄭州原創電子科技有限公司主要係生產頻率控制元器件及電子量儀器等設計及銷售。另 Taitien Holding Co., Ltd.及 Hardy Holding Corporation 主要係投資控股公司。

註 1：於編製本合併財務報表時，業已合併沖銷。

註 2：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債科目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益科目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

註 3：泰藝電子股份有限公司帳列本期進貨 362,561 仟元、製造費用 13 仟元、管理費用 98 仟元及研發費用 22 仟元。

註 4：泰藝電子股份有限公司帳列本期應付帳款 49,909 仟元及其他應付款 7 仟元。

註 5：本表揭露重要往來金額超過 10,000 仟元以上。

泰藝電子股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區.....等相關資訊

民國 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表六

（除股數外，餘以仟元為單位）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期（損）益	本期認列之投資（損）益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率%	帳面金額			
泰藝電子股份有限公司	Indus Taitien Marketing Ltd.	英屬維京群島	電子零件買賣	$ 7,631	$ 7,631	50,000	100	$ 123,121	($ 1,339)	($ 246)（註1）	子公司（註3）
泰藝電子股份有限公司	Taitien Holding Co., Ltd.	英屬維京群島	投資控股	801,209	801,209	24,926,824	100	843,186	18,432	18,373（註1）	子公司（註3）
泰藝電子股份有限公司	Taitien USA, Inc.	美國加州	電子零件買賣	104,209	104,209	3,200,000	100	9,179	(8,235)	(8,313)（註1）	子公司（註3）
泰藝電子股份有限公司	Colorado Crystal Corporation	美國科羅拉多州	電子零件製造與銷售	78,187	78,187	385,094	100	32,935	86	2,428（註1）	子公司（註3）
Taitien Holding Co., Ltd.	Hardy Holding Corporation	英屬維京群島	投資控股	814,551 (US$ 24,781)	814,551 (US$ 24,781)	24,780,974	100	844,751 (US$ 25,700)	18,432 (US$ 586)	18,432 (US$ 586)	孫公司（註3）
Taitien USA, Inc.	Isotemp Research Inc.	美國維吉尼亞州	電子零件製造與銷售	92,463 (US$ 2,813)	92,463 (US$ 2,813)	3,985	100	5,468 (US$ 166)	(5,699) (US$ -181)	(5,699) (US$ -181)	孫公司（註3）
Colorado Crystal Corporation	Xeco, Inc.	美國猶他州	生產高頻石英晶片及測試設備	-	30,240 (US$ 920)	-	-	-	(1,988) (US$ -63)	(1,988) (US$ -63)	（註5）

註1：含折價攤銷及聯屬公司間交易已（未）實現損益。

註2：大陸被投資公司相關資訊請參閱附表七。

註3：於編製本合併財務報表時，業已合併沖銷。

註4：本表相關數字應以新臺幣列示，折合新台幣之匯率，資產負債科目係以 US$1=NT$32.8700；RMB$1=NT$5.1672，損益科目係以 US$1=NT$31.4442；RMB$1=NT$5.0932。

註5：Xeco, Inc.於 104 年 9 月 30 日已完成清算程序。

泰藝電子股份有限公司及子公司

大陸投資資訊

民國 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表七

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入、持股比例、投資損益、投資帳面價值及匯回投資損益情形：

單位：新台幣仟元；外幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註 1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期（損）益	本公司直接或間接投資之持股比例%	本期認列投資（損）益（註 2）	期末投資帳面價值	截至本期止已匯回台灣之投資收益
					匯出	收回						
泰藝電子（南京）有限公司	生產與製造各類石英相關產品	$ 483,189 (US$ 14,700)	由 Hardy Holding Corporation 投資（2）	$ 484,372 (US$ 14,736)	$ -	$ -	$ 484,372 (US$ 14,736)	($ 3,779) (US$ -120)	100	($ 3,779) (US$ -120)	$ 401,025 (US$ 12,200)	$ -
泰藝電子（深圳）有限公司	〃	322,126 (US$ 9,800)	〃	328,667 (US$ 9,999)	-	-	328,667 (US$ 9,999)	20,969 (US$ 667)	100	22,210 (US$ 706)	443,725 (US$ 13,499)	-
鄭州原創電子科技有限公司	頻率控制元器件、傳感器件、電子測量儀器及整機系統設計製造與銷售	54,038 (US$ 1,644)	由泰藝電子(深圳)有限公司投資（3）		-	-		1,549 (RMB 304)	73	1,131 (RMB 222)	28,211 (RMB 5,460)	-

註 1：投資方式區分為下列三種，標示種類別即可：

(1) 直接赴大陸地區從事投資。

(2) 透過第三地區公司再投資大陸。

(3) 其他方式。

註 2：本期認列損益除泰藝電子（南京）有限公司及泰藝電子（深圳）有限公司係依會計師核閱之財務報表計算外，其餘依被投資公司自結之財務報表計算。

註 3：本表相關數字應以新臺幣列示，折合新台幣之匯率，資產負債科目係以 US$1=NT$32.8700；RMB$1=NT$5.1672，損益科目係以 US$1=NT$31.4442；RMB$1=NT$5.0932。

2. 赴大陸地區投資限額：

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額（註 4）
$ 813,039 (US$ 24,735)	$ 813,039 (US$ 24,735)	$ 914,195

註 4：依經審字第 09704604680 號令，依合併股權淨值百分之六十計算。

3. 與大陸投資公司直接或間接經由第三地區事業所發生之重大交易事項：

(1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比

(2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比

(3) 財產交易金額及其所產生之損益數額：

單位：新台幣仟元

關係人名稱	本公司與關係人之關係	交易類型	金額	佔總進（銷）貨之比率%	交易條件			應收（付）票據、帳款		未實現（損）益
					價格	付款條件	與一般交易之比較	餘額	百分比（%）	
泰藝電子（南京）有限公司	董事長同一人	銷貨	$ 13,738	(3%)	按成本加成計算	45～60 天	一般交易為 90～150 天	$ 3,672	5%	$ 116
		進貨	278,789	61%	依本公司再轉售價扣除價差比率計算	45～60 天	一般交易為 90～150 天	(69,325)	(62%)	353
泰藝電子（深圳）有限公司	董事長同一人	銷貨	63,586	(14%)	按成本加成計算	45～60 天	一般交易為 90～150 天	11,374	15%	278
		進貨	82,758	18%	依本公司再轉售價扣除價差比率計算	45～60 天	一般交易為 90～150 天	(22,085)	(20%)	635

上述係間接透過關係人 Indus Taitien Marketing Ltd.交易。

(4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的：

本公司為各子公司背書保證目的係提供子公司短期營運資金融資之擔保，明細請參閱附表二。

(5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額：無。

(6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等：無。